

花咲く遊歩道楽しんで

音信川沿いに プランター設置

長門湯本温泉

湯本温泉旅館協同組合と同温泉のおかみの会「おとずれ会」が15日、温泉街の中央を流れる音信川の遊歩道に花などのプランターを設置した。

おかみたちは小雪が舞い、冷たい風が吹く川原で、足湯、「恋人の聖地」などがある遊歩道のあちこちに大きめのプランターを設置した。プランターには、パ

ンジーは15本ずつ、シクラメンは10本ずつ、もみの木



は1本ずつ入れ、各5個計15個作った。それぞれには暗くなると、ほのかに光る照明器具も置いた。

おとずれ会の「お世話人」を務める利重夕力子さんと、原田満江さんは「たくさんのお客さまに来ていただいたいて、花のあるきれいな遊歩道を歩いていただきたい」と話した。

.....
遊歩道にプランターを設置する湯本温泉のおかみたち